

平成20年度「JAPANブランド育成支援事業」採択案件一覧表
(ブランド確立支援事業(1年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	青森県	弘前商工会議所 TEL:0172-33-4111	【鍛冶町・鍛造刃物産業構築「津軽打刃物」ブランド展開プロジェクト】 活用する地域資源：刃物 津軽地域古来(約1000年前)から綿々と培われてきた鍛冶技術による打刃物と、他の地域資源産業(「津軽塗」、「こぎん刺し」、「木工」、「農業」等)との関係性を再構築し、鍛冶職人の技を再発見して昇華することで「津軽打刃物」ブランド化を目指す。 「鉄」を中心に地域資源全体でスクラムを組み、試作品の開発と顧客ニーズの調査のため国内外での展示会・見本市への出展を行っていく。
2	栃木県	鹿沼商工会議所 TEL:0289-65-1111	【かめグループ高度微細加工技術ブランド化プロジェクト】 活用する地域資源：切削技術 戦略策定支援事業でのドイツ技術視察調査、専門家等による簡易技術評価を踏まえ、ドイツ側企業ネットワークとの交流、面談、マッチングによる「試作ジョブショップ」の展開、ビジネスモデルの検討等を行い、「微細加工・切削加工」技術のブランドイメージやアイデンティティ、キャッチフレーズの精査、ブランド要素の確定を目指す。
3	群馬県	昭和村商工会 TEL:0278-23-2918	【こんにゃくヘルシーダイエットバーガー開発プロジェクト ～こんにゃく王国・昭和村発！アメリカ文化の象徴であるハンバーガー市場への挑戦～】 活用する地域資源：こんにゃく こんにゃくの生産量は、全国シェアの20%を超え日本一を誇るとともにこんにゃく原料業者(こんにゃく芋を荒粉、精粉)のうち、約6割の事業所が本村を中心とする群馬県内に集積している。平成19年度に全国展開支援事業で試作開発した「こんにゃくパーク」を日本食の持つヘルシーイメージを活用しアメリカを中心とする欧米先進国のヘルシーダイエット志向の消費者を主要ターゲットとする戦略的マーケティングを実施する。
4	群馬県	みなかみ町商工会 TEL:0278-64-1515	【みなかみSTYLE北欧デザイン「みなかみmeetsスカンジナビア」】 活用する地域資源：天然素材(竹・木・染・和紙等)、技術(ガラス・マッチ絵等) 昨年、中核商品として位置付けた「木のほぐし織」は、類似商品に対し、圧倒的な強みを生み出す難しさを感じながらも「木の町みなかみ」というブランドコンセプトを確立させることができた。本年度は地元の観光業への納品を目指し、天然素材(竹・木・染・和紙等)に伝統工芸技術を活かした日常生活で使え愛される北欧テイストの雑貨類の新たな開発を行う。商品デザイン戦略、販売促進戦略、流通戦略、価格戦略を通して目標と実際の差異を把握することを目的として実施する。
5	新潟県	新津商工会議所 TEL:0250-22-0121	【花のまち・地域ブランド創出事業】 活用する地域資源：花卉 戦略策定支援事業の成果を踏まえ、生産量で優位性を示すアザレア・ボタン等のさらなる品種改良とロシア極東地域への需要開拓、および生産技術の優位性から市場価格等で高い評価を得ているクリスマスローズへ焦点をあてた商品づくり等による国内外でのブランド化と産業の活性化を図る。
6	長野県	長野商工会議所 TEL:026-227-2428	【ニューシルク製品を中心としたファッションブランドの欧州進出事業「長野発 ナチュラルビュアライフブランド確立プロジェクト」】 活用する地域資源：繊維製品 古代よりシノノキの繊維を生産する地として知られている歴史的背景と、豊かな自然資源、ものづくりのDNAを最大限に活用し、従来のシルクの魅力を生かしつつも、弱点を克服したニューシルク製品の開発に力を入れ、「日本の伝統美×エコロジー×新技術」の融合という、これまでにない新鮮なファッションブランドの確立を目指す。まず、シルクの課題を克服したニューシルクの研究・開発と、試作品の作成を行う。パリあるいはミラノ等のファッション先進都市での展示会へ出展するとともに、地元のプレスやバイヤー等の反応を精査し、今後の本格的な販路開拓につなげる。
7	静岡県	静岡商工会議所 TEL:054-253-5113	【ヨーロッパ市場で売れる静岡茶づくり】 活用する地域資源：お茶 戦略策定支援事業の成果を踏まえ、静岡茶ブランドコンセプトの構築、プロモーションツールの作成、テスト商品の開発、ヨーロッパでのテストマーケティングとブランドプロモーション等を実施し、今後の市場開拓(販路開拓)の道筋を作り上げ、ヨーロッパ市場における良質な静岡茶のブランド構築に取り組む。
8	大阪府	堺商工会議所 TEL:072-258-5581	【堺の伝統産業の世界ブランド化プロジェクト】 活用する地域資源：刃物 戦略策定支援事業での市場調査により、堺の伝統産業のうち、和包丁に高いニーズがあったことから、刃物のブランド展開を図ることとした。 ブランドコンセプト作りを行うための基礎調査・研究、和食の調理に対する意識と、メンテナンスを必要とする刃物への関心度に関する調査、素人でも楽しく「研ぎ」ができる刃物と研ぎ道具についての開発研究、試作品の開発などに取り組む。
9	広島県	東広島商工会議所 TEL:082-420-0302	【西条酒JAPANブランド確立事業】 活用する地域資源：日本酒 灘・伏見と並ぶ三大銘醸地としての強み、海外市場での日本酒ブームを背景として、外国人にも西条酒の特徴が伝わる名称、ロゴ・マーク等の制作、西条産地呼称清酒認証制度の検討、外国人を意識した共同商品の開発や商品ラベルの整備を行う。また、本年9月に広島市で開催されるG8議長サミットの機会を捉え、海外からの参加者に対し西条酒のPRを行い、西条酒のブランド展開のための基本素材の準備を進める。

10	熊本県	人吉商工会議所 TEL:0966-22-3101	<p>【球磨焼酎を世界ブランドに】 活用する地域資源：焼酎</p> <p>地域商標を取得している「球磨焼酎」の国内市場・海外市場への開拓のプラットフォームづくりに向け、ブランドブックの作成、首都圏での試飲会でのアンケート調査等を実施し、球磨焼酎ブランドの認知度、好意度の向上と、世界を目指す「球磨焼酎」の新商品(新カテゴリー)を今後開発していくための基礎データ・課題の共有化を図る。</p>
11	大分県	佐伯商工会議所 TEL:0972-22-1550	<p>【「世界一・佐伯寿司」海外展開プロジェクト】 活用する地域資源：寿司</p> <p>全国屈指の好漁場と、寿司の鮮度を保つ技術を背景に、「佐伯寿司」ブランドの国内外での浸透と販路拡大を目指し、天然素材を活用しながら保存性を高める加工技術等の開発、海外に通用する「佐伯寿司」のロゴデザインや色彩計画などの検討、海外の事業者や資本家とアライアンスを組んで寿司店経営を行うためのビジネスモデルの開発、国内外での調査、商談を進める際にコミュニケーションツールの開発等を行う。</p>
12	沖縄県	東村商工会 TEL:0278-64-1515	<p>【沖縄県・東村「やんばるの東」ブランド構築および拡張プロジェクト】 活用する地域資源：パインアップル</p> <p>日本一の生産量を誇るパインアップルの新商品開発(清涼飲料水・ドライパイン等)を行い、国内においては県内及び県外の卸及び販売実績の情報収集による定量調査、国外については香港市場をターゲットとして観光と物産の双方からアプローチを図るためのヒヤリングによる市場調査を行う。併せて村ならではのライフスタイルを都市生活者向けに提供する。</p>

平成20年度「JAPANブランド育成支援事業」採択案件一覧表 (ブランド確立支援事業(2年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	宮城県	宮城県商工会連合会 TEL:022-225-8751	【NARUKOブランドプロジェクト】 活用する地域資源：木地玩具(こけし)、漆器 昨年度、取組みの中から試作品の開発を行った当事業では、今年度から商品の受注・生産・販売体制の確立を目指す。そのため、HP・パンフレット作成・国内見本市出席(IPEC)、海外向け製品の開発を行い、国内・国外を見通したブランド力向上に努める。
2	福島県	伊達市(旧梁川町)商工会 TEL:024-577-0057	【JFK ジャパンニットブランドプロジェクト】 活用する地域資源：ニット製品 昨年度、ロシアにおいて独自ブランド「JKB」でのファッションショーを開催、地元メディアに数多く取り上げられた背景を活かし、今年度は現地での販売代理店探し・バイヤーの確保、展示見本市への出展を行うことでビジネスの体制作りを行う。
3	栃木県	足利商工会議所 TEL:0284-21-1354	【“足利幕府”プロジェクト】 活用する地域資源：繊維製品等 「世界に通用する歴史と文化」をコンセプトに、足利の歴史と文化をイメージする斬新なデザインを服飾品や茶道具などに採用、繊維加工やアルミ加工の古からの技術を駆使しての開発を進める。茶道界、茶道に興味のある層、また、「非日常的生活観」を求める国内外の中堅富裕層などをターゲットに、国内外への「足利幕府ブランド」展開を図る。
4	山梨県	甲府商工会議所 TEL:055-233-2241 http://www.koo-fu.com/index.html	【ジュエリー産地山梨・産地ブランド「Koo-fu」プロジェクト】 活用する地域資源：宝飾品 産地のオリジナル地金、産地が培ってきた貴金属加工技術、伝統的な宝石研磨や水晶彫刻技術を産地の特性と位置づけ、産地のPRの役割を担う「Koo-fuコレクション」、参加各社の独自性を活かした「Koo-fu」の開発を行い、「産地のジュエリー」としての明確な差別化を図る。また、香港を海外展開の拠点と位置づけ、ジュエリーの国際見本市出展などを通じ、海外市場の開拓を図る。
5	静岡県	静岡商工会議所 TEL:054-253-5113 URL: http://www.nippon-sense.jp/index.swf	【「NIPPON SENSE」プロジェクト(静岡家具ブランド推進プロジェクト)】 活用する地域資源：家具 静岡の家具生産技術と他の地域産業の技術を集結して、デザイン性が高く、高品質の新しいライフスタイルを演出する製品開発に取り組む。木材を中心に「素材の調和」、「灯り」をテーマに、日本ならではのテイストや技術を織り込み「日本センス」を伝える製品を海外市場にアピールする。
6	愛知県	豊橋商工会議所 TEL:0532-53-7211	【『三河つくだ煮』ブランディング事業 MIKAWA TSUKUDANI COLLECTION】 活用する地域資源：つくだ煮 豊かな魚貝類と佃煮づくりに適した調味料の産地としての強み、海外で盛り上がる和食、魚食ブームを背景に、「ギフト市場向け品」「シニア層向け商品」「海外市場向け商品」などの新商品開発に取り組む。また、国内外の食品関連展示会への出展、「三河つくだ煮」認定基準による商品認定等によりブランド力を高め、国内外の販路開拓を目指す。
7	愛知県	瀬戸商工会議所 TEL:0561-82-3123	【瀬戸・究極のせとものプロジェクト】 活用する地域資源：陶器 健康・環境・安全をテーマとする「瀬戸基準プロジェクト」、こだわりの茶器づくりを目指す「お茶プロジェクト」、あらゆる製品の受注生産を可能とする「オートクチュールプロジェクト」の3つのリーディングプロジェクトを柱に、新製品開発、ブランドマークの有効活用、展示会出展等を通じて、消費者ニーズやテーマに沿った商品開発と販路開拓を行う。
8	愛知県	蒲郡商工会議所 TEL:0533-68-7171 http://www.yumeoribito.jp/	【三河繊維製品のブランド確立プロジェクト】 活用する地域資源：三河木綿・三河縞 「三河木綿・三河縞」素材と産地の技術を駆使して、地域団体商標「三河木綿」のブランドイメージを代表するインテリア製品のトータル展開を目指し、カーテンファブリック・椅子張り地・ベッドリネンズ等の新製品開発に取り組む。また、開発商品に関する主要な小売業等への求評会、展示会への積極的な出展などを通じた販路開拓に臨む。
9	福井県	大野商工会議所 TEL:0779-66-1230 勝山商工会議所 TEL:0779-88-0463	【「醗酵によるまちづくりを目指して」】 活用する地域資源：醗酵食品 奥越前地域の美しい自然に育まれた醗酵食のイメージをブランドストーリーとして、信頼性の高い醗酵食品としての価値を提供する。健康志向が高まるなか、醗酵食の奥深い味わいを理解できる団塊世代、日本食に関心の高い米国ニューヨークや香港・上海の富裕層をメインターゲットに展開を図る。

10	福井県	鯖江商工会議所 TEL:0778-51-2800	【本質の本格的な漆の伝統工芸品「REAL JAPAN ブランド」の展開】 活用する地域資源：漆器 日本全体を一つの漆の工芸品の産地として捉え、優れた素材と技術を結集し、磨き澄まされたデザインにより、日本を代表する文化的製品の開発と差別化を図る。出資企業やデザイナーのコネクションを活用し、漆の背景にある日本の繊細な美的感性などを伝え、ヨーロッパでのブランド化を起点に、世界に向かって発信していく。
11	兵庫県	南あわじ市商工会 TEL:0799-42-4721	【淡路瓦の技術力を活かした「エコ瓦」の開発と世界ブランドの創出】 活用する地域資源：瓦 昨年度は事業で開発した試作品を国内外の展示会に出展し、新市場への進出を可能にする技術力の醸成を図った。今年度は、ヒートアイランド現象に対応した「エコ瓦」をメインとした新商品の開発を塗料メーカー・大学・研究機関と連動して行い、首都圏・中国(上海市・広州市)に向けて展開し、販路開拓を目指す。
12	鳥取県	鳥取県商工会連合会 TEL:0857-31-5555	【NABA(因幡)ブランド新商品開発プロジェクト】 活用する地域資源：因州和紙、智頭杉、金属加工、縫製 昨年度、デザイナーコンペを実施し、試作品の開発を行い、その評価を目的とした展示会を開催した。今年度は「鳥取因幡」の伝統、文化、技術を融合させ、「サステナブル(環境と共生しながら利用できる・持続可能)な新商品の開発、「インテリアライフスタイル展」での国内市場への本格的なデビューを図る。
13	愛媛県	内子町商工会 TEL:0893-43-1500 http://jaguena.com/	【五十崎和紙「Ja Gue Na」和紙を使った生活空間の提案】 活用する地域資源：和紙 昨年度の事業では、「Ja Gue Na」ブランドのデザインの確定・商品化を行うと共にプロジェクト全体の管理運営と商品企画・販売機能を担う「五十崎藩事業組合」を設立した。今年度はフランス人デザイナーとの商品開発、展示会出展、商標取得、新設会社の軌道化を目指す。
14	高知県	香美市商工会 TEL:0887-53-4111	【土佐打刃物 JAPANブランドプロジェクト】 活用する地域資源：打刃物 伝統工芸品として指定を受けている「土佐打刃物」は農山林用刃物として全国シェアの60%以上を占めている。本事業ではこれまで手薄だった家庭用刃物市場へのアプローチをおこなう。少量多品種という生産背景を活かし、高付加価値の家庭用刃物を生産することにより、国内外のモノへのこだわりを持つ消費者への訴求を行うとともに、販路開拓を行う。
15	福岡県	大木町商工会 TEL:0944-32-1336	【国産い草を使った花ござブランド創生プロジェクト】 活用する地域資源：花ござ、い草 中国産「い草」に対する競争優位の確立、国産「い草」製品の高付加価値化の実現、国産「い草」関連産業の維持・振興を本事業の戦略の方向性とし、強い商品ブランド、売れる商品ブランドを目指し、産学官連携による「健康」「快適性」の研究、調査による戦略顧客層の抽出、高付加価値商品の開発を実施する。

**平成20年度「JAPANブランド育成支援事業」採択案件一覧表
(ブランド確立支援事業(3年目))**

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	北海道	札幌商工会議所 TEL:011-231-1374	【スイーツの街・札幌 ブランド発信事業】 活用する地域資源：スイーツ 「スイーツの街・札幌」としての地域イメージが国際的に認知されるよう、スイーツコンベによる新製品開発とPRを行う。また、北海道産の原料使用を強く打ち出すことで、他地域との差別化をはかり、販売競争力を高めていく。地元市民、首都圏の女性購買層のほか、来道観光客数も多く、スイーツを楽しむ文化を持ち、また札幌市の知名度や物産に対する評価が高い東アジア、特に中国、台湾の消費者・バイヤー層をターゲットとし、海外市場の開拓を図る。
2	岩手県	盛岡商工会議所 TEL:019-624-5880	【南部鉄器フォー・ユーロ・ブランディング事業】 活用する地域資源：鉄器 軽量の鋳鉄製品に対する高い需要があるヨーロッパ地域を中心に展開し、プロユース・ファミリーユースに適合する新製品の開発を行う。販路開拓においては、ヨーロッパに販路を持つ企業との販売協力を進め、海外見本市への出展等を通してヨーロッパの生活様式にマッチする製品として南部鉄器のアピールと南部鉄器のブランド化に努める。さらに、ヨーロッパ市場でのブランド確立、販路拡大の成果を逆輸入して、日本の現代生活様式への適合、普及にもつなげて行く。
3	大阪府	泉佐野商工会議所 TEL:072-462-3128 http://www.rinku.or.jp/os-towel/	【大阪・泉州タオル・泉州こだわりタオルブランドでの市場浸透】 活用する地域資源：タオル 素材、質感、吸水性など、こだわりの品質とトレーサビリティを明確にした「泉州こだわりタオル」のブランドイメージの定着・浸透を図るため、開発商品の完成度を向上させるとともに、展示会開催、PR、Web Shopによる提案継続などにより、ブランド広報と積極的な販路開拓への取組みを継続する。
4	兵庫県	神戸商工会議所 TEL:078-303-5806	【神戸ブランドMeets上海】 活用する地域資源：アパレル等 上海市場でのターゲット層(20代富裕層)に対し、「神戸コレクションIN上海」の情報発信力を活用し、神戸ブランドのPR、ブランドイメージの認知度向上に取り組む。ターゲット層のニーズに沿った新商品開発を行い、ファッション先進都市・上海を足がかりに、中国全土、アジアで通用する神戸ブランドの確立を図る。
5	愛媛県	今治商工会議所 TEL:0898-23-3939 http://www.imabaritowel.jp/	【今治タオルプロジェクト】 活用する地域資源：タオル ブランドマーク&ロゴの導入、産地厳選の最高品質商品「今治生まれの白いタオル」の発表、百貨店の協力や、メディア報道の加速化などによりブランド訴求の効果を背景に、今後、新しいライフスタイルを求める本物志向者や欧米のアップパー層などを「ロイヤルユーザー」として獲得し、今治タオル産地のブランドイメージの確立、浸透、定着を図る。
6	福岡県	広川町商工会 TEL:0943-32-0344	【新風久留米餅ブランド化事業】 活用する地域資源：久留米餅 昨年度、ショップを持つ服飾デザイナーとのコラボレーションを行い、若い女性に向けた商品開発・素材そのものの若年層へのPRを行った。今年度はその流れを汲み、国内外展示会への出展、子供服・ファッション小物のデザイナー・ショップとの連携を作り、市場開拓・販路拡大を目指す。